

す。人それぞれにとつてのよりどころとなりうる言葉は様々です。一人一人、状況が違ふので心の奥底に届いて響いてくる言葉は違つてゐるものだと考へてゐます。これまで私がしてきた話や文章では、まずはその時その時、皆さんと時間を空間を共に有してゐる人として感じ、伝えたいと思つたことを届けようとしてみつけて、感じとつてほしいのです。今の時代は、自分の状況にあつた言葉を簡単に探し出して、心に刻むことができません。その時々で心に響いた言葉や自分にフィットする名言をもつてほしいと思ひます。自分なりの言葉を心にもつこと、ゆるぎのない自分を保つ、まさに言葉としての「よりどころ」のことで、す。座右の銘として同じ名言をもち続けることもいいことです。が、時と場合によつて同じ名言でも響くものは違います。その時々と状況に應じた言葉や名言を自分のものとしておけばよいのではなひでしょう。同じ言葉でも、成長するにしたがひて見方や解釈が変わることもあり、自分で作つてもよいと思ひます。必要なのは変化してもよいし、自分で探してもよいと思ひます。必要な状況の時に合う言葉を、一時的に探してもよいと思ひます。名言といわれる言葉は先人の大いなる努力と経験をもとにして表されてゐます。人生をかけてたどり着いた境地で発せられたものもあり、言葉を通して先人の思いに触れることは素晴らしいことだと思います。言葉を通して先人の思いに触れることは素晴らしいことだと思います。名言とは単なる言葉ではなく、そこには、捉え方や考え方、行動様式、そういった要素をたくさん含んでゐます。それを心に置いて、状況に流されそうになるときや思い通りにいかないと考えたとき、行動したりするたためのよい指標になるのではないのでしょうか。

言葉に加えてさらに、人によつてその対象はさまざまだと思ひますが、音楽でも、絵でも、何気ない石でも木の葉でもそこから何かを感じ取ることで、できればそれはよりどころになつてゐるはず、私も植物などからいろいろなことを感じ取ることで自分の心を整へることに つなげてゐます。

卒業生も在校生も、これから良いこと大變なこと様々な状況を経験することになると思ひます。自分なりのよりどころをもつことで、自分の力で自分をよい状態に保つていくことができ、人であつてください。すべての人がそうあり続けて自分らしく幸せな人生を歩んでいってほしいと心から願つてゐます。